



国際会長主題 「より良い明日のために今日を築こう」 (Building today for a better tomorrow) Jennifer Jones (オーストラリア)

アジア太平洋地域会長主題 「アクション」 (Action) 田中 博之 (日本)
 東日本区理事主題 「勇気ある変革、愛ある行動！」 山田 敏明 (十勝)
 東新部部長主題 「心を尽くして、YMCAのために」 小川 圭一 (東京世田谷)
 クラブ会長主題 「クラブライフを楽しもう」 朝倉 正昭 (東京世田谷)
 Enjoy your club-life!

会長 朝倉 正昭
 副会長 松井 直樹
 書記 松井 直樹

2019年10月会報

強調テーマ

* EMC-E *

Ys Extension Support

会計 小原 武夫
 直前会長 寺門 文雄
 担当主事 中里 敦

↑ 今月の聖句

皆さんのうちのある詩人たちも、
 『我らは神の中に生き、動き、存在する』
 『我らもその子孫である』と、言っているとおりです。

'In him we live and move and have our being'
 cas even some of your own poets have said,
 'For we are indeed his offspring.

使徒言行録 17章 28節

(村野 選)

- 司会 小川 圭一 君
 1. 開会点鐘 朝倉 正昭会長
 2. ワイズソングと信条 一同
 3. ゲストとビジター紹介 朝倉 正昭会長
 4. 今月の聖句朗読
 食前の祈り 村野 繁 君
 5. 会 食
 6. 懇談会 東新部部大会を終えて
 今後のクラブ活動を考える
 7. ハッピーバースデー 10月1日 川嶋 良子さん
 10月17日 峰 毅 君 10月19日 張替 滋夫 君
 10月22日 朝倉正子さん 10月27日 岩崎 晴美さん
 10月28日 岩崎 弘 君 10月30日 朝倉 正昭 君
 結婚記念日 なし
 8. ニコニコ献金
 9. 諸報告
 10. 閉会点鐘 朝倉 正昭会長

※ 10月例会プログラム

と き 10月18日 18:30~20:30

と ころ 東京YMCA南コミュニティーセンター3F

電 話 03-3420-5361

9月のデータ	会員在籍 12名	例会出席者 9/20日(金)	9月のBF 切手 0g 現金 円 累計切手 0g	ニコニコファンド 9月 9,000円 年度計 17,200円
	出席率 92%	会 員 10名 メネット 0名 メイキャップ 1名 ゲスト 2名 ビジター 2名 合計 15名		
第2例会 9/26日(木) (10名出席)	朝倉、岩崎、小川、小原、 川嶋、寺門、張替、松井、 村野、峰 (太田ビジター)	すずらん会参加者 9/26日(木)	東京世田谷ワイズメンズクラブは 2018年10月31日 社団法人日本 キリスト教海外医療協力会 (JOCS) に年会費 10,000円を納入し継続しま した。	注: JOCS 献金記録の掲載 すずらん会やコミュニティーコンサート ではかねてよりJOCSへの応援を行って いる。 使用済み切手とワンコインの 献金など。
		ゲスト 49名 スタッフ 12名 合 計 61名		

※ 本日のメインプログラム

10月12日銀座ライオンにおける東新部 部大会を終え、クラブ活動と地域奉仕とのすり合わせ、そして今後のクラブの在り方について、さらに新クラブ誕生へ向けて意見交換を。

※ 9月例会報告

フォーラム報告を都市Yリーダーより受けたが、学Yで活動していた私が、「20歳」に初めて都市Yリーダーと、会った時に感じた妙な違和感は、長年経っても変わっていなかった。

現在は善処されたと思うが、当時は都市Yがボランティアと言う美名で、リーダーをまったくの無償で働かせ、本来は正当な対価として、支払われるべき賃金を学生から搾取し、やがて破綻する都市Yの過剰とも言える事業投資に、回しているという批判が、時代背景もありYを運動体として捉える学Y内で、一部高まった時期でもあった。



同じYに繋がる若者であるが、学Yは異なる価値観と、対峙論破する機会を積極的に設け

「摩擦熱」を通して、自己に気付きを与え成長させる姿勢が大きい。

対称的にリーダーは中産階層の良い家庭の、素直な子達で同

質性も高く、大人から守られ社会批判性が低く、ポエム純粋度が高いという印象である。

両者は成り立つ基盤が異なる組織であるが、どちらもYの比翼となる重要な社会資源である中、リーダー達が今後もフォーラム等を通して逞しく育ち、厳しい社会に出ても、今の綺麗な瞳が曇る事のないようにと、エールを送りたくなった。

なぜなら私が初めてYに関わったのが、「10歳」の時に参加した神戸Yの余島キャンプで、大切な思い出を創ってくれたのがリーダー達だったから。 (峰 記)



※ 第2例会 (9月26日) 打ち合わせ事項

1 10月ブリテンについて：原稿締め切り日と印刷日
締め切り日：10月4日(金)まで
印刷日：10月8日(火) 16:00～

2 報告事項：

9月の例会プログラムについて 峰 毅 君
9月18日(水) 町田スマイリング例会
太田ワイズの卓話 「日本の教育に望むこと」
希望ヶ丘保育園「ねがい」の件。
その他について

*10月プログラム

司会 小川 圭一 君
部大会の反省会

3 協議事項

小川東新部部長での体制作りへの取り組み
10月12日部大会の実行について(銀座ライオン)
大会の業務分担とスケジュールを確定する。

受付などのスタッフのお手伝いをお願いする件。
当日のユースの参加については南センターを中心をお願いする件。
当日に被災地支援のカンパと物産の販売についての件

10月5日 関東東部大会について
東陽町センター 13時30分～

- ① 寺門文雄ワイズからの今後の組織体制の在り方について 9月以降の東新部の運営を含めての実行可能な組織体制づくりについて
友の会(仮称)を正式に発足させた件。
候補者選び
朝倉会長のレジメをたたき台にしたアクションプログラムの作成と年間スケジュール表の作成
- ② その他
世田谷区との関係について
補助金の活用など。
横断的なクラブの歌の会の件

※ 太田スマイリングクラブ直前会長・初卓話



東京町田スマイリングワイズメンズクラブの例会が、9月18日(水)の19:00~21:00まで、まちだ中央公民館6階にて開催されました。

書記の尾張日出夫ワイズの司会の下、為我井輝忠・会長の開会点鐘でスタートして、ワイズソングと信条を参加者と共に声を合わせました。

会食は、エコをテーマにしているクラブらしく、お弁当のようにゴミが出なくて、何か作業をしながらも食事の出来る美味しいフルーツやカツなどの高級なサンドイッチでした。

特に今回は、太田勝人直前会長による初卓話ということで、大勢の参加者が集まりました。

テーマは、「日本の教育界に望むこと」で、太田ワイズのご家族と共に暮らした長い海外生活の中で体験した貴重なお話を伺いました。

まず、太田ワイズは、イノベーションなど今後の日本の力になるのは、「教育」であると指摘。ドイツのハンブルグでは、小学校3年のお子さんが、午後からのドイツ語の補習授業などでドイツの教育体制に早めに馴染んで行き、その間に日本にあるような「いじめ」はなかったことや日本にはない複線型教育制度のマイスター制度などが報告されました。

また、日本は落ちこぼれを作らない平均化した教育プログラムが主流であるが、次に行ったアメリカでは、子ども達の才能を伸ばそう伸ばそうというポテンシャルの高い教育や多様性を認める教育体制が行われていると指摘しました。(松井 記)

※ 第33回 チャリティーランに1600人来場



9月23日(月祝)、都立木場公園で台風17号の影響が心配されたなか、幸いにも開催でき、50チーム計340人のランナーと伴走者が力いっぱい走りました。

南センターリーダーも健闘 27位でゴール、お疲れ様です。(小原 記)

※ YMCA 保育園「ねがい」ガーデニング支援

小田急線千歳船橋駅北側の『希望丘』と呼ばれる緑豊かな住宅街にあり経堂YMCA南センターから車で10分程の所に、7月1日YMCA認可保育園<ねがい>が開園。



世田谷区は、旧希望丘中学校跡地に体育館を残し既存校舎を解体し『複合施設』を建設、更に、近隣

にある2つの保育園を統合、区立《希望丘保育園》を新設しました。希望丘団地内にあった旧保育園舎は、区の予算補助により改修しこれまでの実績評価の高いYMCAに運営を委託されました。

定員79名の0歳児~5歳児までを受け入れる予定ですが、今年は低年齢児の入園となり本格的には来年4月より募集するようです。

世田谷ワイズメンズクラブとしては、まだ奉仕活動について十分議論が尽くされていませんが、保育園開園に合わせて取り敢えず園庭のガーデニング支援を始めています。隣地の複合施設内<区立希望丘保育園>は、快適な真新しい施設の中にあり入園希望者の要望に対応し易いと思われませんが、一方で、当保育園は高層住宅の中にあり近隣住民との対応等の職員のストレスはさぞ大変だろうと思われま。せめて季節毎の花々を映かせて子供達や年老いた住民同士の語り合いの居場所として喜びを満たすことが出来れば何らかのお役に立てるものと信じています。

ワイズの信条に掲げる『自分を愛するように、隣人を愛そう』『青少年のためにYMCAにつくそう』を子供達の健やかな成長を願う<ねがい>で有りたいと考えています。(寺門 記)

※ 会長通信 1910

9月26日(木)に東京YMCA南センターで、世田谷クラブの役員会が開催されました。10月12日の東新部大会の最終準備の打ち合わせを行った後、全員で今後の世田谷クラブの活動方針を討議しました。10月の協調テーマがEMC-Eなので、世田谷クラブとしてどのように対応すべきかが、大きな課題です。東日本区から送られた、“Change 22 ニュース”をまず取り上げました。3月の東日本区研修会で決定されたフェイスブック(事後FB)を始める事という方向のもとに、フェイスブック資料提出クラブリスト一覧表が、ニュースに同封されておりました。FBに関しては、東新部の評議会やほかの会議を通じて、世田谷クラブはいくつかの質問、例えば(1)会員増強の目的のためにどのようなコンテンツを、FBを通じて継続的に発信していくのか。(2)東日本区がFBの立ち上げ後、二年間は東日本区が、FBを管理するが、その後は各クラブが管理をするとしているが、その後各クラブは何を、どの様に管理するのかとか。(3)東日本区の資金でFBの立ち上げをするとしているが、その金額はどのくらいなのか、二年後の各クラブの負担はどのくらいになるのか。(4)金額の負担とは別に技術的に何が必要とされているか。等々ですが、少なくとも現時点ではこれらの質問には回答を得ているとは思いません。また、“Change 22”は元来YMIが国際の会員、クラブ数が長期的に低落傾向を示している事に基づき基本方針として“Challenge22”として決定したことに由来するものであると理解しています。“Challenge22”については仙台で開催されたアジア太平洋国際会議でも書記の方からスライドを使って説明されており、東日本区のサイトにも宮内理事の説明とともに日本語訳で、“Challenge22”の内容が丁寧に説明されています。説明では10のステップがあり、そのステップを各地区の実情に合わせて実行し、目標を達成しようとしています。皮肉にもこの説明の中には、計画のない目標は単なる願望であると書かれています。その内容は、我々が例会や他の打ち合わせで必ず唱えるワイズの信条そのものです。10のステップの第一の項目は、まず自分のクラブが寄って立つ立ち位置を再確認すべきとしています。ワイズメンズクラブの停滞の状況から脱却するのに大変重要で意味のある最初の一步だと思っています。最初の一步なしに目標を語る事は停滞を継続させるだけでなく、我々にとって切実な問題である、時間が無為に過ぎて行ってしまうという事です。FBないしはSNSはあくまで手段であって、目的ではないと思います。私は批判のために批判しているとのそりを被る事の内容にと考え、50の手習いではありませ

んが76の手習いでFB、LINEを始めました。おかげさまで、十数年消息を絶っていた人と繋がった事でSNSの効果学ぶことが出来ました。未知の経験、領域に対する拒否反応は我々のような年寄りが陥りがちな事です、再三呼び掛けられるようにまず地域に密着して行動を起こし、目標を達成するという事を世田谷クラブの方向と出来ればと思います。今我々が迫られているのは、時は金なりという格言を尊重する事です。

(朝倉 記)

* 今後の卓話予定

- 11月 ドイツの多世代交流型「シェア・ハウス」
などについて 松井 直樹
- 12月 クリスマス例会

* 今後のスケジュール

- 10月 5日(土) 関東東部大会開催
東陽町センター 13時30分～
- 10月 12日(土) 東新部部大会開催
銀座・ライオン

※ YMCA NEWS

今年もイベントの多い季節が来ました。その中でもバザーは、毎年、会員、ワイズ、リーダー、リーダーOBOG、スタッフが共に汗をかきながらの一大イベントです。益金は、フレンドシップファンド、リーダー養成募金、東日本大震災支援など様々に用いられます。ぜひ多くの方が遊びに来て楽しい時間を過ごして、様々な支援につながってほしいと思います。また、バザーは、皆で共に汗をかき時間を共有することが、南センターを支える大きな力にもなっていきます。今年のテーマは『南につながる種をまこう』です。“つながる”ではなく、“つなげる”気持ちで、多くの方がYMCAとつながるきっかけになればと願っています。遊びに来る方も迎え入れる側も皆で楽しく、賑やかに、笑顔で過ごせる一日にしたいと思います。皆さん、ぜひお越しください!

【東京YMCA・南センター 今後の予定】

- 10月9日・キャンプ優先受付
- 10月11日・キャンプ一般受付
- 10月14日・ソフトボール大会
(出版健康保健組合大宮運動場)

10月20日・南センターバザー (南センター)

※バザーの献品を募集しています。

ご協力よろしくお願ひいたします!

11月14日・YMCA・YWCA合同祈祷礼拝 (AYC)